

生涯学習 だより

教育委員会社会教育課
☎27-4185
(両津支所内)

あのまちこのまち

幼児水慣れプログラム・ジュニア水泳教室（小木地区）

7月4日から8月1日までの、毎週水・木曜日に、小木B&G海洋センターを会場に、小木地区の幼稚園児から小学4年生までを対象にした水泳教室を開催しました。



幼稚園児から小学1年生は、水慣れプログラムを毎週水曜日に行い、小学2年生から4年生は、ジュニア教室を毎週木曜日に開催しました。

参加していた子どもたちは「水に顔をつけられ

るようになったよー」「バタ足で長く泳げるようになったよー」など、毎回楽しみにしている様子がとても伝わってきました。

また指導者から見ても、子どもたちの上達がはつきりとわかり、とても有意義な教室となりました。

相川・春日居ふれあい交流

(相川地区)

8月8日から11日までの4日間、相川地区の小学5・6年生56人が「友好都市」山梨県笛吹市を訪れ交流を行いました。

この事業は、6代目佐渡奉行の「鎮目 市左衛門（しずめ いちざえもん）」の出身地が山梨県の春日居町ということから、平成元年に旧相川町と春日居町（現・笛吹市）が「友好町」となり始まったもので、今回で20回目の訪問となりました。

春日居小学校6年生と交流会を行い、お互いの市に関する〇×クイズやゲーム等で大いに盛り上がり、住所を交換する



子どもたちもいて、遠方の地でたくさんの方の友達ができました。

また、「世界遺産」となった富士山を登ったり、山梨県立博物館で歴史・文化を学んだり、最高気温40℃を体感するなど、佐渡では経験できないたくさんのお土産を学んできました。



交流最後の夜には、3日間で子どもたちが協力し、考え、練習した劇の発表会や、移動中のバスの中で練習した歌の歌合戦を行い、4つの小学校から集まった子どもたちは、帰る頃にはすっかり仲良くなっていました。

参加した子どもたちは、親元を離れ、初めてづくしの経験をし、一回りも二回りも大きく成長して、無事に佐渡へ帰ってきました。

子どもたちの「笑顔」と「かばんに入りきららないお土産」が、とても印象的でした。

来年は、春日居小学校5・6年生が来島し、佐渡で交流会を行う予定です。

おめでとうおめでとう。

このたび、ボーイスカウト運動への長年の功勞に対し、次の方々にボーイスカウト新潟連盟長（泉田裕彦県知事）から特別有功章と有功章が贈呈されました。また、ボーイスカウト日本連盟から、隊褒章と指導者特別年功章が次の指導者および隊に授与されました。

○ボーイスカウト新潟連盟から
特別有功章

相田都代さん
（原黒、60歳、
ボーイスカウト
佐渡第1
団団委員長）



有功章

静岡和憲さん
（千種、78歳、
ボーイスカウト
佐渡第2
団団委員長）



○ボーイスカウト日本連盟から
隊褒章65年級 日本ボーイスカウト
佐渡第1団（伊里和高団委員長）ボー
イスカウト隊
指導者特別年功5年章

神主和人さん
（日本ボーイスカウト佐渡第2団
ボーイスカウト隊副長）